

仙台市立 沖野中学校

SENDAI OKINO JUNIOR HIGH SCHOOL

今年で開校 38 年、6,687 名の生徒がこの校舎から巣立っていきました。現在は 392 名の生徒が、夢と希望をもち、学習や部活動、諸行事などに取り組んでいます。



根本光一 校長先生



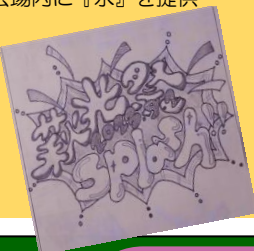
山口裕子 PTA 会長

PTA の活動紹介

9/2 に開催された萩光祭では、文化部の発表や生徒会企画のクイズ大会など、全校生徒が一体となって盛り上がりました。当日は高温が予想されたため、暑さしのぎに PTA より会場内に『氷』を提供しました。



萩光祭



夜間巡視

地域の方々と共に、学区内の安全を見守る活動を行っております。

夜間にパトロールする姿を見せることで犯罪等が起きにくい地域づくりに貢献しています。



養護教諭



熊谷先生

生徒たちの心と体の担任
健康を守る支援者



沖中生は活動的な子が多く、熱量を感じます。その分疲れた時にホッとできる空間を求めているのかなど。保健室に来る子たちはさまざま。教室と違う顔もあると思う。男女関係なく、休み時間に身長を測るついでに話をしていく子も。看護師的なイメージを持たれることが多いのですが、教育者としてどう子どもたちと関わるのかを求められています。

図書事務



小林さん 木皿さん

本の仕入れ、登録、カバー掛け
蔵書点検、古い本の廃棄 など

図書の管理が主な仕事ですが、図書室に来てくれた子どもたちの話し相手になることも多いです。コロナ前の図書室は、クラス・学年関係なく集まれる場所、居場所がない子が来る場所でもあり、愚痴や他愛のない話をしに來たり、行事の打合せに使われたりしていました。今は図書室の利用に対する子どもたちの気持ちの変化がみられます。

給食

S・S

(スクールサポーター)



福土さん 中村さん 佐藤さん

食器をクラス毎に仕分け、配膳下膳のサポート
センターへの受け渡し
学校の事務作業サポート



(書類整理、小テストの丸付け、掃除など)

給食委員と一緒に食器の仕分けやセンターに渡す準備をします。待機中に子どもたちと関わり、話が弾むことも。また、難しい年頃でもあるので距離感を大切にしながら接しています。

スクールサポーターとしても活動しており、全て学校や生徒に関わることなのでどのような作業でも緊張感を持ってあたっています。

ありがとう



を伝えたいこの人

生徒の学校生活を支えてくださる「養護教諭」「図書事務」「給食配膳&スクールサポーター」の皆さんにお仕事内容や子どもたちとの関わり方などを伺いました。それぞれの立場から生徒たちをサポートし、成長を見守っていただいていること、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。